



3 計算書

二酸化炭素消火設備設計計算書

区画番号	1	2
区画名	B1F 熱源機械室	B2F 電気室
基本		
体積 (m ³)	1308.1	1286.1
係数 (Kg/m ³)	0.8	0.8
消火剤量 (Kg)	1046.5	1028.9
開口		
体積 (m ³)		
係数 (Kg/m ³)		
消火剤量 (Kg)		
換気		
体積 (m ³)		
係数 (Kg/m ³)		
消火剤量 (Kg)		
合計消火剤量 (Kg)	1046.5	1028.9
物質換算係数		
所要消火剤量 (Kg)	1046.5	1028.9
55Kg/82.5L容器本数	20	19
主管の呼び径 (A)	65	65
噴射ノット		
型式	32SA	32SA
個数	6	6

4 凡例

記号	名称	備考
GL U1	55Kg/82.5L二酸化炭素貯蔵容器	12本ユニット
GL U2	55Kg/82.5L二酸化炭素貯蔵容器	8本ユニット
SV U1	選択弁ユニット (1Kg/2.1LCO2容器・容器弁ノット・圧力スイッチ付)	認定品
653 002	二酸化炭素制御盤	認定品 電源装置4AH内臓
○	点検用閉止弁	(常時閉) 認定品 (起動装置SV-U1内)
□	安全装置	
■	操作箱	認定品
●	充満表示灯	
○	スリカ	認定品
□	端子箱	
○	定温式スポット感知器 1種	72°C
○	" 特種	96°C
□	煙感知器	光電式 (自火報設備)
△	噴射ノット	32SA
—	配管	STPG370-sch80
---	配線	HP 1.2
---	鋼管	φ4×6
□	ダクト復旧弁箱	
○	ヒートリリフ	取付けは空調工事
←	φ4不遇弁	

特記事項

- 特記なき電路はPF管を使用する。
- 空気呼吸 (2L型) を設置する。
- 自動方式
 - 自動式
熱 (定温スポット) と煙 (光電式) (自火報設備) のAND回路とする。
 - 手動式
- 二酸化炭素制御盤に次の外部端子を設ける。

(1) 移転用	火災表示	2L
	起動表示	1L
	放出表示	1L
	閉止弁閉表示	1L
	電路異常表示	1L
	自動表示	1L
	手動表示	1L
- 機器停止用無電圧接点